

6月のテーマ

## 再生

大学生が若い感性と発想の赴くままに、シャッターを切り、その瞬間を切り取る「景 ing」。今回のテーマは「再生」です。地震によって変わった街。見渡すと、生命力があふれていました。



### # 太陽と雲

最近、地震ばかりで、空を見上げる機会がなかった。きょうの空は、青空に少し雲がいたずらしているようにも見える。雲は、消えてはまた再生する。いつも違う表情を見せてくれる。(仙頭優士朗)



### # テントウムシ

草のてっぺんを目指すテントウムシ。より高く飛ぶために太陽に向かって進み続ける。われわれもテントウムシのように、光さす未来を見据えて歩んでいきたい…。(谷川達哉)



### # ど根性

「再生」というテーマと、植物が道端に濃と生えているというイメージが結びつきました。根性を見せる草木は私たちに、「一からやり直す」勇気を与えてくれるのではないでしょうか。(杉本航)



### # 人混み

熊本のいつもの風景。でも、何だか懐かしい。きょうも友達と足を運ぶ。すると聞こえる、市電の音、人の声。また明日も来ようと思う。(仙頭優士朗)



## # 元気な熊本へ

地震から2カ月。熊本城は地震の影響で痛々しい姿ですが、通町筋の交通量は元に戻ったようでした。元通りの「元気な熊本」が見れるのもそう悪いことじゃない気がしました。(福村海)



### にぎやかな日常 復活願う

熊本地震発生から2カ月が過ぎました。私たち取材班は、少しずつ日常に戻りつつある街なかの風景を探して歩きました。写真を撮る中で、いまだに開店できないお店があったり、「が

んぼろう熊本」の文字が掲げられていたり、まだまだ完全復活とはいかない熊本を実感しました。

“熊本の中心。に活気が戻って、少しでも多くの人を訪れるにぎやかな日常が戻りますように。がまだせ熊本！(中村美貴)



etc...